



夷隅の森の子どもたち



文責 石橋 由江

実りの秋

早いもので、もうすぐ11月。「実りの秋」です。四季の中でも秋は、とても過ごしやすく穏やかな気候なので、いろいろなことに集中できるといわれています。また、秋に頑張り努力したことが、冬を越し春に開花するともいわれます。子供たちも、学校内外での様々な活動を通し、来るべき春に向けて力を蓄えています。



挨拶もその一つです。昇降口に立っていると、「おはようございます。」と元気な声が聞こえてきます。金曜日は Englishday なので、「Goodmorning」です。挨拶は、人とのコミュニケーションのきっかけとして重要な役割を担っていると考えます。しかし、コロナ禍以降子供たちの挨拶がめっきり少なくなったと嘆く声も聞かれます。子供たちには元気な挨拶で、どんどんコミュニケーションの輪を広げ「自分も友達も大切にできる夷隅っ子」に成長してほしいと願っています。

校外での学習の際には、地域の皆様にもお世話になります。「夷隅まち全体が学校」という視野で、挨拶や交通ルールなどの公共のマナーができているか等、声掛けをしていただき、家庭・学校のみならず、子供を育てる手助けをしていただければありがたいと思います。そして「実りの秋」に子供たちがより一層成長できるよう、保護者・地域の皆様のご理解、ご協力をお願いします。

10月の行事から



* 行事や活動の様子は、ホームページで紹介しています

ミニバスケットボール大会



懸命に走り、パスをつなぎ、あきらめない姿をたくさん見せてくれました。

サッカー大会



広いピッチの中で、お互いに声を掛け合い、ボールを必死に追いかけていました。

図書委員による読み聞かせ



本に対する興味を高めようと、図書委員会が様々な取り組みをしています。「読み聞かせ」もその一つで、休み時間に低学年を対象に行いました。

マラソン練習開始

21日(月)から練習が始まり、5分間でグラウンドを何週走れるか挑戦しています。昨年度の新体力テストの結果では、残念ながら全ての学年の持久力が県平均を下回る結果となっています。マラソンの練習を通して、挑戦する気持ちや体力の向上につなげていきたいと考えます。



ご家庭でも、励ましの声かけと健康管理へのご協力をお願いします。